※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日

連絡先E-mail

2021年8月12日

## 派遣決定番号 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(5日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

連絡先電話番号

記

#### 1. 申請団体情報

# 1-1. 申請団体

担当者氏名

団体名	高槻市教育委員会			代表者名	樽井 弘三
担当者部署	教育委員会事務局教育センター			連絡先電話番号	072-675-5665
担当者役職	副主幹	担当者氏名	細野 良和	連絡先E-mail	
住所	569-0075 大阪府高槻市城内町1-1				
1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)					
団体名		連絡先部署			

## 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

又抜を受けたと	アハイリーに対する評価をの限いします。				
アドバイザー	川口 弘行				
評価	大変よい				
上記評価の理 由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	<ul> <li>RFI後の仕様書及び予算について、考え方を示していただき、大変参考になりました。</li> <li>評価方法について、利用者の声をどのように取り込むのか、今回のRFIで最低限満たしておくべき事項や教育DXといったものについて、どのように評価すべきか、意見をいただき、大変参考になりました。</li> <li>他市の教育系システムの動向についてお伺いでき、大変参考になりました。</li> </ul>				
アドバイザー への要望事項					

#### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年8月6日	13時00分	14時00分		60
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

### 4.報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可 ○掲載可

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果				
5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数		
	職員	5 人		
5-2. 支援を受けるにあたって目指し	た成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決し			
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	現行のセキュリティシステムの制約により、システムの拡張性や保守性等の課題があり、それらの解決を踏まえたシステム更新が必要であり、最小限のコストで最大限の効果を得られるような調達を行う必要がある。			
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	令和4年度予算化に向け、本市の課題解決に必要とする概算額を積算するため、実施を検討してRFI・RFP等の資料を作成する。			
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul><li>・各社の提案内容に大幅な差異があった場合の対応について</li><li>・デモを行う場合の対応について(利用しやすさを利用者が評価する。体験会でもなんでもよい。結果をアンケート等で収集する)</li><li>・不具合として認定されていることに対しての評価について</li></ul>			
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	・評価方法について 評価の付け方、リスク管理・スケジュール案等の評価方法について。データ移行やユーザへの配備 といった移行の評価について ・リスクについて 物が届かない、入らない、立ち合いする先生の拘束時間等について ・バズワード的なものの評価について 導入側の教育DXのビジョンの示し方について			
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない		
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし			
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。			
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する		
事業の最終的な目指す姿	令和4年度の予算化を目指し、次年度に円滑なシス	マテム刷新を実施する。		

